



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月26日

上場会社名 富士通フロンテック株式会社
 コード番号 6945 URL <https://www.fujitsu.com/jp/frontech/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川上 博矛
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 堀部 達夫

TEL 042-377-2544

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	33,615	29.7	2,113		2,245		1,747	
2020年3月期第2四半期	47,809	0.2	627	19.2	312	68.1	1,003	

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,814百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 1,168百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	72.82	
2020年3月期第2四半期	41.88	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	64,100	43,902	68.0	1,815.18
2020年3月期	67,482	46,216	67.6	1,902.45

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 43,566百万円 2020年3月期 45,616百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		11.00		11.00	22.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2020年9月30日付で公表した「支配株主である富士通株式会社による当社株券等に対する公開買付けの結果に関するお知らせ」および2020年10月22日付で公表した「株式併合並びに単元株式数の定め廃止及び定款の一部変更に関するお知らせ」に記載のとおり、当社は株式併合の手続きを経て、富士通株式会社の完全子会社となり、当社株式は上場廃止となる予定であることから、2021年3月期の連結業績予想は記載していません。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	24,015,162 株	2020年3月期	24,015,162 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	14,056 株	2020年3月期	37,365 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	23,997,237 株	2020年3月期2Q	23,967,370 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)5ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)連結財政状態に関する定性的情報	4
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1)四半期連結貸借対照表	6
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	9
第2四半期連結累計期間	9
(3)四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12
3. 補足情報	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境は、依然として新型コロナウイルスの感染拡大が国内外の社会、経済に影響を与えており、非常に厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、連結売上高につきましては現金管理運用サービスやS Iビジネスなどが堅調に推移したものの、流通店舗向けATMサービスの稼働台数が減少したことに加え、新型コロナウイルスの影響により国内ではATM・営業店端末の展開計画見直しや公営競技の無観客開催などによる運用収益の減少、海外ではフィリピン工場の操業減や欧米向けリサイクルユニットの減少などがあり、減収となりました。これらにより、連結売上高は33,615百万円（前年同期比29.7%減、14,194百万円の減）となりました。

連結営業損益につきましては、減収影響により2,113百万円の損失（前年同期は627百万円の利益、2,740百万円の悪化）となりました。また、経常損益は2,245百万円の損失（前年同期は312百万円の利益、2,557百万円の悪化）、親会社株主に帰属する四半期純損益は1,747百万円の損失（前年同期は1,003百万円の損失、743百万円の悪化）となりました。

① 当第2四半期連結累計期間の概況

(単位：百万円)

	2019年度 第2四半期連結累計期間 〔2019年4月1日～ 2019年9月30日〕		2020年度 第2四半期連結累計期間 〔2020年4月1日～ 2020年9月30日〕		前年同期比	
		売上高比(%)		売上高比(%)		増減率(%)
売上高	47,809	100.0	33,615	100.0	△14,194	△29.7
国内	34,146	71.4	23,704	70.5	△10,441	△30.6
海外	13,663	28.6	9,910	29.5	△3,752	△27.5
営業損益	627	1.3	△2,113	-	△2,740	-
経常損益	312	0.7	△2,245	-	△2,557	-
特別損益	△1,492	-	△79	-	1,412	-
親会社株主に帰属する 四半期純損益	△1,003	-	△1,747	-	△743	-

2020年度第2四半期累計期間の平均為替レート：106.92円/米ドル、15.26円/中国元

2019年度第2四半期累計期間の平均為替レート：108.63円/米ドル、15.68円/中国元

なお、当第2四半期連結会計期間（7月～9月）につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響が引き続きあるものの、ATMやトータリゼータ端末の展開増、500円硬貨の改鋳対応、公営競技の無観客開催や場外発売所の休止の一部解除、S Iビジネスの堅調な推移、前年度に実施した事業構造改革の効果などにより営業利益を計上いたしました。

(単位：百万円)

	2020年度 第1四半期	2020年度 第2四半期	増減額
売上高	13,970	19,645	5,675
営業損益	△2,400	286	2,687

②セグメント別の概況

当第2四半期連結累計期間における各セグメント別の概況は以下のとおりです。

＜グローバルプロダクトビジネス＞

(単位：百万円)

	2019年度 第2四半期累計	2020年度 第2四半期累計	前年同期比	
				増減率(%)
売上高	27,880	18,667	△9,213	△33.0
メカトロニクス	12,723	9,603	△3,119	△24.5
システムプロダクト	15,156	9,063	△6,093	△40.2
営業損益	△105	△1,250	△1,145	

グローバルプロダクトビジネスの連結売上高は18,667百万円（前年同期比33.0%減、9,213百万円の減）となりました。

A T Mやトータリゼータ端末の展開増や500円硬貨の改铸対応などビジネス状況は徐々に改善しつつあるものの、新型コロナウイルスの影響を受け、メカトロニクスではフィリピン工場の操業減や欧米向けリサイクルユニットの減少、システムプロダクトではA T Mや営業店端末などの展開計画見直しに伴う売上高の減少、公営競技の無観客開催や場外発売所の休止に伴う運営収益の減少などがあり、減収となりました。

損益につきましては、第2四半期（7～9月）においては利益を計上したものの、第1四半期の損失を補うにはいたらず連結営業損失1,250百万円となり、前年同期比では1,145百万円の悪化となりました。

＜ソリューション・サービスビジネス＞

(単位：百万円)

	2019年度 第2四半期累計	2020年度 第2四半期累計	前年同期比	
				増減率(%)
売上高	19,002	14,473	△4,529	△23.8
サービスインテグレーション	14,271	11,608	△2,662	△18.7
フロントソリューション	4,731	2,864	△1,866	△39.4
営業損益	1,405	△123	△1,529	

ソリューション・サービスビジネスの連結売上高は14,473百万円（前年同期比23.8%減、4,529百万円の減）となりました。

内、サービスインテグレーションでは、現金管理運用サービスが堅調に推移したことに加え、ネットバンク向けなどのS Iビジネスが伸長したものの、流通店舗向けA T Mサービスの稼働台数の減少影響を補うにはいたらず、減収となりました。

フロントソリューションでは、前年度にあった決済ソリューションの大口需要の一巡やモバイル端末の大口商談の延伸などにより減収となりました。

損益につきましては、第2四半期（7～9月）においては利益を計上したものの、第1四半期の損失を補うにはいたらず連結営業損失123百万円となり、前年同期比では1,529百万円の悪化となりました。

＜その他＞

その他ビジネスには、公共表示関連製品や金型および精密切削加工部品などが含まれており、連結売上高 474 百万円（前年同期比 48.8%減、451 百万円の減）、連結営業損失 55 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産・負債・純資産の状況

(単位:百万円)

	2019年度 連結会計年度末 (2020年3月31日) 金額	2020年度 第2四半期連結会計期間末 (2020年9月30日) 金額	増 減	
			金額	増減率(%)
資産合計	67,482	64,100	△3,382	△5.0
負債合計	21,266	20,198	△1,068	△5.0
純資産合計	46,216	43,902	△2,313	△5.0

自己資本比率	67.6	68.0	0.4
--------	------	------	-----

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、64,100百万円と前年度末から3,382百万円減少となりました。新型コロナウイルスの感染拡大による資金需要の増加により手持ち資金が減少いたしました。負債合計は20,198百万円と、前年度末から1,068百万円減少いたしました。純資産合計は43,902百万円と、純損失の計上などにより前年度末から2,313百万円減少いたしました。

その結果、自己資本比率は、68.0%と前連結会計年度末から0.4ポイント増加いたしました。

②キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	2019年度 第2四半期連結累計期間 (2019年4月1日～ 2019年9月30日)	2020年度 第2四半期連結累計期間 (2020年4月1日～ 2020年9月30日)	前年同期比
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	2,382	△1,985	△4,367
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△730	△2,282	△1,552
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△703	△1,118	△415
IV. 現金及び現金同等物の期末残高	16,279	10,800	△5,479

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、△1,985百万円となりました。売掛金回収の減少に加え、第3四半期以降の所要に応じた棚卸資産の増加などにより、前年同期比では4,367百万円の収入減となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは△2,282百万円と、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得などにより、前年同期比では1,552百万円の支出増となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、△1,118百万円となりました。

この結果、現金及び現金同等物の期末残高は10,800百万円となり、前年同期比では5,479百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年9月30日付で公表した「支配株主である富士通株式会社による当社株券等に対する公開買付けの結果に関するお知らせ」および2020年10月22日付で公表した「株式併合並びに単元株式数の定めの廃止及び定款の一部変更に関するお知らせ」に記載のとおり、当社は株式併合の手続きを経て、富士通株式会社の完全子会社となり、当社株式は上場廃止となる予定であることから、2021年3月期の連結業績予想は記載しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,824	5,767
預け金	9,435	5,063
受取手形及び売掛金	17,557	17,030
製品	4,826	5,604
仕掛品	3,616	3,911
原材料及び貯蔵品	3,974	4,226
未収入金	478	754
その他	261	401
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	46,972	42,756
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,587	2,429
機械装置及び運搬具（純額）	621	532
工具、器具及び備品（純額）	6,389	5,739
土地	2,461	2,466
建設仮勘定	1,775	2,168
有形固定資産合計	13,835	13,336
無形固定資産		
のれん	610	930
ソフトウェア	2,251	2,391
その他	772	1,126
無形固定資産合計	3,633	4,448
投資その他の資産		
投資有価証券	342	348
繰延税金資産	2,322	2,842
その他	408	400
貸倒引当金	△33	△33
投資その他の資産合計	3,041	3,558
固定資産合計	20,510	21,344
資産合計	67,482	64,100

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,055	9,342
短期借入金	104	91
リース債務	1,233	1,137
未払金	3,480	2,752
未払費用	2,255	2,202
未払法人税等	219	162
役員賞与引当金	39	9
事業構造改善引当金	77	-
その他	762	897
流動負債合計	17,229	16,594
固定負債		
長期未払費用	40	-
リース債務	3,338	2,967
役員退職慰労引当金	31	28
退職給付に係る負債	406	387
資産除去債務	138	141
繰延税金負債	82	78
固定負債合計	4,037	3,603
負債合計	21,266	20,198
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,457	8,457
資本剰余金	8,214	8,214
利益剰余金	29,673	27,654
自己株式	△53	△20
株主資本合計	46,292	44,306
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55	59
為替換算調整勘定	△260	△379
退職給付に係る調整累計額	△470	△420
その他の包括利益累計額合計	△675	△740
新株予約権	153	125
非支配株主持分	446	210
純資産合計	46,216	43,902
負債純資産合計	67,482	64,100

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	47,809	33,615
売上原価	38,917	28,436
売上総利益	8,892	5,179
販売費及び一般管理費	8,264	7,292
営業利益又は営業損失(△)	627	△2,113
営業外収益		
受取利息	25	4
受取配当金	2	3
受取賃借料	6	6
雑収入	12	27
営業外収益合計	46	42
営業外費用		
支払利息	55	53
為替差損	270	73
固定資産除売却損	4	24
移設撤去費用	4	1
雑支出	25	20
営業外費用合計	361	174
経常利益又は経常損失(△)	312	△2,245
特別利益		
雇用調整助成金	-	213
特別利益合計	-	213
特別損失		
事業構造改善費用	1,492	-
TOB関連費用	-	103
操業休止関連費用	-	189
特別損失合計	1,492	293
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,179	△2,324
法人税、住民税及び事業税	179	48
法人税等調整額	△364	△616
法人税等合計	△185	△567
四半期純損失(△)	△994	△1,756
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	9	△9
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,003	△1,747

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△994	△1,756
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35	4
為替換算調整勘定	△263	△112
退職給付に係る調整額	53	49
その他の包括利益合計	△174	△58
四半期包括利益	△1,168	△1,814
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,171	△1,812
非支配株主に係る四半期包括利益	3	△2

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,179	△2,324
減価償却費	1,865	1,967
のれん償却額	89	82
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	40	57
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△5	△2
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△41	△35
事業構造改善引当金の増減額(△は減少)	208	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△53	0
受取利息及び受取配当金	△27	△8
支払利息	55	53
為替差損益(△は益)	△0	△7
固定資産除売却損益(△は益)	4	18
売上債権の増減額(△は増加)	2,336	328
たな卸資産の増減額(△は増加)	161	△1,304
未払費用の増減額(△は減少)	△336	△121
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,862	329
未払金の増減額(△は減少)	1,466	△644
その他	72	△192
小計	2,792	△1,802
利息及び配当金の受取額	28	8
利息の支払額	△55	△53
法人税等の支払額	△382	△136
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,382	△1,985
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,286	△1,061
有形固定資産の売却による収入	1,107	175
無形固定資産の取得による支出	△433	△662
投資有価証券の取得による支出	△112	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△694
事業譲受による支出	-	△39
貸付けによる支出	△63	△32
貸付金の回収による収入	62	32
その他投資活動による支出	△23	△4
その他投資活動による収入	18	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△730	△2,282

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	110	△14
自己株式の処分による収入	0	0
子会社の自己株式の取得による支出	-	△224
自己株式の取得による支出	△0	△1
配当金の支払額	△263	△263
リース債務の返済による支出	△543	△613
非支配株主への配当金の支払額	△6	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△703	△1,118
現金及び現金同等物に係る換算差額	△79	△43
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	868	△5,429
現金及び現金同等物の期首残高	15,411	16,230
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,279	10,800

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) (単位:百万円)

	報告セグメント		その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額
	グローバル プロダクトビジネス	ソリューション・ サービスビジネス				
売上高	18,667	14,473	474	33,615	-	33,615
営業利益又は 営業損失(△)	△1,250	△123	△55	△1,430	△683	△2,113

(注1) 「その他」の区分は報告セグメントに帰属しない事業セグメントであり、公共表示関連製品や金型および精密切削加工部品等を含んでおります。

(注2) 営業利益又は営業損失の調整額△683百万円は、各報告セグメントに配賦されていない全社費用△683百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない基礎的研究等の戦略費用及び親会社のグループ経営管理・サポート機能に係る費用等であります。

3. 補足情報

最近における四半期毎の業績の推移

2021年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	2020年4月~2020年6月	2020年7月~2020年9月	2020年10月~2020年12月	2021年1月~2021年3月
売上高	13,970	19,645		
売上総利益	1,240	3,939		
営業利益又は損失(△)	△2,400	286		
経常利益又は損失(△)	△2,450	205		
税金等調整前四半期純利益 又は純損失(△)	△2,606	282		
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は純損失(△)	△1,853	106		
1株当たり四半期純利益 又は純損失(△)	△77円25銭	4円42銭		

総資産	62,768	64,100		
純資産	43,840	43,902		
1株当たり純資産	1,813円49銭	1,815円18銭		
営業活動によるキャッシュ・フロー	163	△2,148		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,261	△1,021		
財務活動によるキャッシュ・フロー	△803	△314		
現金及び現金同等物期末残高	14,302	10,800		

2020年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	2019年4月~2019年6月	2019年7月~2019年9月	2019年10月~2019年12月	2020年1月~2020年3月
売上高	21,165	26,644	20,337	22,794
売上総利益	3,264	5,627	3,751	4,662
営業利益又は損失(△)	△947	1,575	△210	786
経常利益又は損失(△)	△1,204	1,517	△136	681
税金等調整前四半期純利益 又は純損失(△)	△1,204	25	△124	647
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は純損失(△)	△930	△73	△142	417
1株当たり四半期純利益 又は純損失(△)	△38円84銭	△3円05銭	△5円96銭	17円42銭

総資産	69,882	71,725	66,816	67,482
純資産	46,275	46,237	46,016	46,216
1株当たり純資産	1,906円52銭	1,903円73銭	1,893円69銭	1,902円45銭
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,434	947	1,018	1,408
投資活動によるキャッシュ・フロー	△579	△151	△547	△1,062
財務活動によるキャッシュ・フロー	△390	△312	△465	△417
現金及び現金同等物期末残高	15,799	16,279	16,323	16,230